

環境会計と環境マネジメントシステム

環境管理への投資と経費

三井金属グループでは、環境への影響の予防、低減のために必要な経営資源の投入を行っております。

環境管理のための経費として、生産活動で発生する廃棄物の処理委託費用の他、環境管理に必要な設備機器のエネルギー費用、これら設備機器の保全、修繕に必要な費用などを集計しております。

環境関連の投資として、公害防止のための設備の新規導入、改良、更新を継続して実施しております。

2005年度は、2004年11月に神岡鉱業で発生した重油流出事故を二度と起こさないために、グループ全所社において、外部への漏洩防止対策の強化を行ったことにより、投資金額が増加しております。

環境マネジメントシステム

当社では、環境負荷を継続的に低減するための仕組みとして、ISO14001環境マネジメントシステムを、環境行動計画に基づいて2006年度末までに三井金属グループ全所社で構築することとしております。

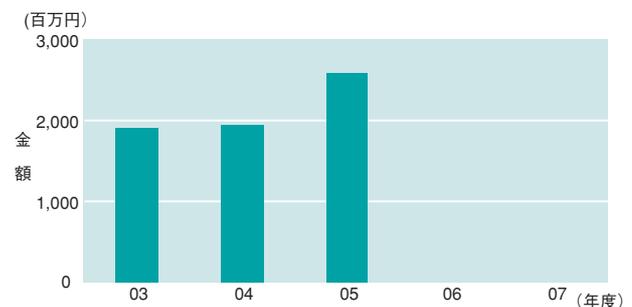
これまでに34所社が認証取得をしており、現在3所社が構築完了に向けて取り組みを行っております。

環境管理経費（2005年度データ）

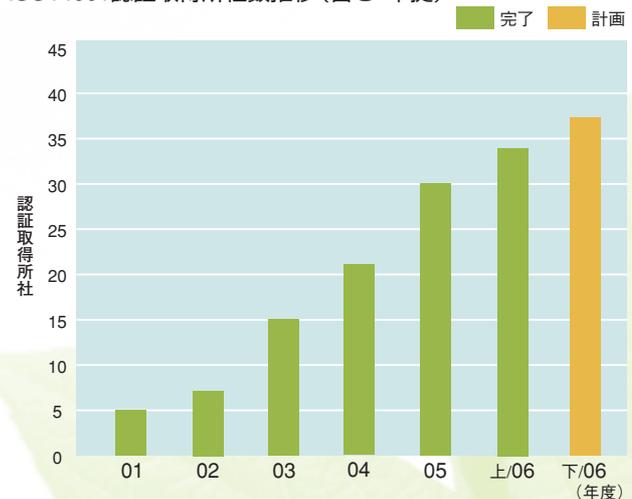
（単位：百万円）

廃棄物処理委託費	1,166
エネルギー費	500
修繕費	355
その他経費（労務費、物品費など）	2,472
環境管理経費 計	4,493

環境関連投資の推移（2003年度分～2005年度分）



ISO14001認証取得所社数推移（含む・準拠）



2006年9月末現在で

吉野川電線(株)、重崎事業所、(株)大井製作所本牧工場、神岡部品工業(株)、(株)大井製作所九州工場、(株)大井製作所石川工場、(株)エム・シー・エス、三井串木野鉱山(株)、神岡鉱業(株)、パウダーテック(株)、圧延加工(事)、日比・玉野製錬所、三井金属九州機工(株)、薄膜材料(事)、三井金属商事(株)、パーライト(事)、計測システム(事)、愛知計装(株)、触媒(事)、セラミックス(事)、三池製錬(株)、総合研究所、MESCO大分工場、銅箔上尾(事)、日本メサライト工業(株)、竹原製錬所、三池レアメタル工場、日本イットリウム(株)、彦島製錬(株)、三井研削砥石(株)、日本結晶光学(株)、八戸製錬(株)、(株)MTR、九州精密機器(株)の34所社が認証取得済